

令和3年度第6回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所：2022年3月22日(火) 16:15-17:15 オンライン開催

参加者：22名(敬称略)、中西(健)・小林・榎谷・江川(INPEX)、池・南條(JOGMEC)、吉岡(MOECO)、高井・中西(弘)・加藤(JAPEX)、石本(伊藤忠石開)、澤田(JGI)、石永・田澤(アブダビ石油)、中村(JX)、野口(出光)、河野(関東天然ガス)、高橋・朝比奈(産総研)、松島(東京大)、安藤(茨城大) 亀尾(千葉大)

議事内容

1. 令和3年度委員会体制・委員交代報告(敬称略)

磯野(INPEX) 退任 → 会計業務交代：榎谷(INPEX) 事務交代：江川(INPEX)

石永(アブダビ石油) 退任 → 交代：田澤(アブダビ石油)

和気(関東天然瓦斯) 退任

徳橋(産業総合研究所) 退任

安藤(茨城大学) 退任

2. 定例連絡：第6回理事会報告、第11、12回幹事会報告

3. 委員会活動状況

■ 分科会活動

砂岩分科会話題提供

➤ 3/29 テーマ：「生痕学」

奈良正和氏(高知大)「生痕化石からひもとく古生態と古環境」

清家弘治氏(産総研)「現世海洋生痕学 -砂浜から深海まで-」(参加者60名)

4. 令和3年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演

- 協会誌シンポジウム特集号原稿投稿状況報告。8講演の内3月時点で校了：7件、査読中：1件

5. 令和4年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演準備状況

- シンポジウムテーマ「上流事業の強靱化・脱炭素化—地質・探鉱技術適用の取り組み」：プログラム作成。関係各社・組織より8講演。
- 個人講演：プログラム作成。38講演(口頭発表：32講演、ポスター発表：6講演)、このうち学生発表(優秀発表賞対象講演)は8講演(口頭発表：7講演 ポスター：1講演)。
- 春季講演会見学会 ○日時：2022年6月10日(金) 10:00-16:00 ○露頭デジタルモデル・撮影動画・写真等を使用したオンライン地質見学会 ○見学対象：北海道東部釧路-厚岸地域海岸・根室帯露頭 ○案内人：京都大学 成瀬 元准教授 ○定員最大500名(100名程の参加を想定)、参加費 一般2,000円、学生1000円

6. 特別見学会

- 特別見学会「物理探査編」○開催日時：2022年3月17日15:00-17:30 ○開催形式：オンライン開催 ○参加費：無料（※学生・院生限定）○地質学・地球物理学・開発工学系大学生・院生6名の参加

7. 関連学会

- 2022年度日本地球惑星科学連合大会
 - 口頭発表＋現地ポスター発表 ○開催日時：2022年5月22日(日)～5月27日(金) ○開催形式：ハイブリッド（現地開催＋オンライン）○開催場所：千葉県千葉市幕張メッセ
 - オンラインポスターセッション ○開催日時：2022年5月29日(日)～6月3日(金)
 - 学協会セッション「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」共催 ○口頭セッション：5月26日(木)午後 ○現地ポスター発表：5月26日(木)午後
 - コロナ感染者数の拡大状況も不透明であることから、今年度はブース出展を見送り、来年以降の実開催への出展を検討したい。
- 日本地質学会第128年学術大会セッション共催
 - 開催日時：2022年9月4日(日)～6日(火) 開催場所：早稲田大学
 - 共催セッション：3セッション
 - ◇ トピックセッション（テーマ型）：カーボンゼロエミッションに貢献する石油天然ガス 石炭地質学・有機地球化学
 - ◇ トピックセッション（統合型）：堆積地質学の最新研究
 - ◇ ジェネラルセッション：堆積地質

8. その他の議題

ホームページ委員 石油技術協会 HP「石油開発ABC」の更新に関する報告

以上